

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウィザード	Lv.1:		レベル	13
サポートクラス	フォーキャスター	Lv.1:	フォーキャスター	性別	男
称号クラス				年齢	15
種族	エルダナーン			境遇	親友
出自 (効果)	一般人			目標	友情

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	21	9	12	27	10	27	7
ボーナス	7	3	4	9	3	9	2
クラス修正	0	0	1	3	3	1	0
他修正				2			
能力値	7	3	5	14	6	10	2

HP	97
MP	163
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ビギナーズロッド	至近	-1	5	0	0	0	0	0
左手	おしやれの盾		0	0	0	3	0	-1	0
頭部	鉄身の冠					6			-1
胴部	ガードローブ					9	3	1	-1
補助	月光の腕輪						2		
装身具	兵法書								
能力値			3	0	5	0	10	11	12
スキル	フェイス：ダグデモア							2	
その他									
総計(右)			2	5					
総計(左)			3	0	5	18	15	13	10
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 2 d
トラップ解除	3			3	+ 2 d
危険感知	6			6	+ 2 d
エネミー識別	14	6		20	+ 2 d
アイテム鑑定	14	6		20	+ 2 d
魔術判定	14	6	1	21	+ 2 d
呪歌判定	10			10	+ 2 d
錬金術判定	3			3	+ 2 d

所持品	
ベルトポーチ	MPポーション
ランタン	サラ (収納機能)
野営道具	デモントパース
筆記用具	銀の腕輪
火打ち石	秘策の手紙
ローブ	万能薬
チョーク	アニマルメッセンジャー
小道具入れ	異次元バッグ
ランチボックス	ハイMPp×3
ポーションホルダー	マーキュリーの指輪
キャベツ×5	奥義書

現在重量: 9 | 最大重量: 34 | 所持金: 61477 | 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
イモータリティ	★	-	pv	-	自身	-	-	
効果:	《トリビアリスト》を取得する							
マジックブラスト	3	3	mv	-	自身	自動	-	
効果:	魔法対象を6体に							
フィジカルエンチャント	3	5	MA	20m	単体	魔術	-	
効果:	使用時に筋力、器用、敏捷から選択。シ間、選択した能力判定の達成値に+6する。							
トリビアリスト	★	5	bJ	至近	自身	自動	□	
効果:	判定置換知力							
チェックメイト	5	2(4)	bDR	20m	単体	自動	○	
効果:	対象のダメージに+12+6D							
ブリッツセンス	★	3(5)	bJ	至近	単体	自動	□	
効果:	判定に+1Dする。自身不可。							
アンパッサン	★	3(5)	set	20m	単体※	自動	-	
効果:	戦闘移動・離脱可。自身不可。							
ブランダームープ	3	6(8)	bJ	20m	単体	自動	□	
効果:	命中判定-3D							
プロフィラキシス	1	9(11)	bJ	20m	範(選)	自動	□	
効果:	回避不可攻撃を回避可能になる。さらに回避判定+1D							
パストポーン	★	8(10)	effect	20m	自身	自動	★	
効果:	死亡を打消し戦闘不能に							
カバーリング	2	2	bDR	至近	自身	自動	-	
効果:	行動済みにならずに加							
エアリアルスラッシュ	★	6	MA	20m	単体	魔術	-	
効果:	風魔法ダメージ[2D+7]、命中+1D							
カウンタースペル	★	-	effect	視界	単体	自動	☆	
効果:	魔術スキル打消し							
インクリーズデバイス	3	12	set	20m	3体	自動	-	
効果:	シ間、攻撃ダメージ+14							
ブーストエンチャント	★	2	effect	-	自身	自動	-	
効果:	エンチャント効果がダメージ+1D							

【3部から4部の間にあったこと・まとめ(エイム&ボメ次郎対談)】

(・ω・)「…ほめ? ほめ! ほめほめほめ!」
 …あっ! ども、ボメ次郎サン。お疲れまっす。

(・ω・)「ほめほめ、ほめほめほめほめほめ、ほめっほめほめほめ?」
 あ、いやー、やっぱり驚いたっすか。おいらも最初は驚きましたからねえ…。

(・ω・)「ほめほめほめ、ほめほめ、ほめほめ、ほめほめほめほめ?」
 ホントです、ほんと! もう完全に予想外で! ずっとこっちから一方通行ばかりだと思って…。

(・ω・)「……ほめ」
 ハイ?

(・ω・)「ほめっ! ほめほめほめっ! ほめほめっ!!!」
 う、うえっ!? み、ミリアにも言われたけど…、マジっすか!?

(・ω・)「ほめ…。ほめえ、ほめほめほめ…。ほめほめほめ、ほめ、ほめほめ?」
 あ、はい。つても、今は島全体がなんか大変っすからね。お世話になった人も多いですし、全部が終わったら二人でゆっくり旅行にでも行こうかな、なんて思ってるっす。

(・ω・)「……ほめえ。ほめほめほめ、ほめめ、ほめほめほめ?」
 ちょっ!? からかわないでくださいっす! そ、そそそそ、
 そんなのまだに決まってるじゃないっすかあっ!!

(・ω・)「ほめ。ほめほめ、ほめほめほめ」
 あたり前っすよ。でも、もしできたらボメ次郎にも一緒に来て欲しいっす。

(・ω・)「ほめ。ほめほめ」
 ※ エイムくんはアニマルエンパシーを持ってまっせん

